

IV. 次期の見通し

当社は、電気料金の再値上げにつきまして、現在、検討を行っております。

また、泊発電所につきましては、発電再開時期を明確に見通すことができません。

このため、現時点において電灯・電力収入や火力発電所の燃料焚き増しに係る費用を想定できないことから、売上高、営業損益、経常損益、当期純損益を連結・単独ともに未定といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

販売電力量は、定着した節電の影響が見込まれますが、平成25年度に節電のご協力や自家発電の稼働により需要を抑制いただいた影響の反動などにより、対前期伸び率2.4%程度の314億kWh程度となる見通しです。

次期の配当金につきましては、中間配当は現状の厳しい財務状況を踏まえ無配とさせていただく予定です。また、期末配当は業績を見通すことができないことから未定とさせていただきます。